

ゼロからアイデアを産み出せる人材に

応用生物学部 環境生物科学科 3年

自己分析

小学生の頃からの研究への興味

小学6年の自由研究が発光生物関連。
その影響もあり、大場研のあるこの大学に来た。

周りとは違う道を歩みたい

小さい頃から、あまり周りと同じ事をしたくなかった。
科学技術科の高校進学もこれが原因。



大学入学前の能力値

EXPERTISE(専門知識)	30	▶	?
CREATIVE POWER(発想力)	10	▶	?
AMBITION(向上心)	20	▶	?
ENERGY(行動力)	20	▶	?
PLANNING(計画力)	10	▶	?
COMMUNITY SKILLS(コミュカ)	10	▶	?

メディエーターの動機

資格取得が自信に

- ・講義や課外活動を通じた話し合い
- ・意見交換を交え地域の活性化や課題の解決に貢献



大学生活でこれらを行ったという証拠が、今後の就活や生活に対しての自信に繋がる。

大学1~3年の軌跡

時間軸	学ぶ	動く
1年~	研究室に出入りして、先輩方の研究の観察(2021 05~) →仮配属前から話を聞いたり、採集について行った。 例: ホタルミミズのトラップ設置 ウミホタルの採集等	最新の知識や技術を学ぶ。 専門知識 +20 向上心 +20
2年~	社会人基礎知識の受講(2022 09~2023 02) →社交辞令などの現代社会に求められる人材について学んだ。 行動力&計画力 +20	チャレンジサイトプロジェクトの進行(2022 04~2023 07) →前年度の活動を引き継ぐ形で進行。 行動力&計画力 +20
3年~	持続学のすすめの受講(2023 04~2023 07) →SDGsを中心に世界の課題について考える講義。 研究者が解決に貢献できる社会問題を理解した。 発想力 +20	新・森の健康診断実施(2023 12/02・03) →地域の森や自然の現状を学び、それを考慮して新たな意見を共に受講している学生と合意形成し、発表した。 固定観念にとらわれず、様々な角度から考えた。 コミュカ +30 発想力 +30

総合評価

専門知識	50 ⁺²⁰	向上心	40 ⁺²⁰	計画力	50 ⁺²⁰
発想力	60 ⁺²⁰	行動力	60 ⁺²⁰	コミュカ	40 ⁺²⁰

グループワークにて

自分の役割

周りが出した意見を、膨らまし補足した。

大変だった事

最初のテーマ決め時間がかった。

気付いた事

自分が最初からあまり意見を出せていない。

自主性が足りていないことに気付く。

将来

地域や社会にも貢献出来る研究者に



展望

EXPERTISE(専門知識)	30	▶	50
CREATIVE POWER(発想力)	10	▶	60
AMBITION(向上心)	20	▶	40
ENERGY(行動力)	20	▶	60
PLANNING(計画力)	10	▶	50
COMMUNITY SKILLS(コミュカ)	10	▶	40

将来の実現のために求められる力

・発想力・計画力

0からアイデアの発案が苦手。

・専門知識

研究職において最初に必要に。

どうやって磨く?

研究のサブテーマ決めや、就活対策の集団討論など。

配属された研究室、または大学院にて勉学に励む。

研究テーマを自前の知識とアイデア力で計画できる人材になることが最終目標!!